



令和元年12月分 大分税関支署管内貿易概況

令和2年2月21日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は563.3億円、前年同月比2.6%減、10か月連続のマイナス

映像機器、有機化合物、荷役機械などが減少

船舶類が全増、事務用機器、銅及び同合金などが増加

輸入額は1,008.3億円、前年同月比6.1%減、7か月連続のマイナス

液化天然ガス、原油及び粗油、液化石油ガスなどが減少

鉄鉱石、石炭、銅鉱などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	8,817	80.2	15.7	鉄鉱石	20,855	134.3	20.7
鉄鋼	19,782	102.2	35.1	銅鉱	23,697	101.7	23.5
銅及び同合金	10,867	126.8	19.3	石炭	10,030	105.9	9.9
事務用機器	8,806	153.3	15.6	原油及び粗油	23,232	86.4	23.0
映像機器	652	9.6	1.2	揮発油	9,510	87.6	9.4
船舶類	2,709	全増	4.8	液化天然ガス	4,466	43.0	4.4

港(通関官署)別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大 分) 輸出は556.2億円、前年同月比2.8%減。映像機器、有機化合物、荷役機械などが減少、船舶類などが全増、事務用機器、銅及び同合金などが増加
輸入は997.7億円、前年同月比5.3%減。液化天然ガス、原油及び粗油、液化石油ガスなどが減少、鉄鉱石、石炭、銅鉱などが増加

佐 伯) 輸出は0.8億円、前年同月比44.2%減。魚介類が全減、木材が減少
輸入は4.4億円、前年同月比57.3%減。船舶類、植物性原材料などが全減、魚介類、木材が全増、植物性油かすが増加

津久見) 輸出は6.2億円、前年同月比36.3%増。セメントなどが増加、石灰石が減少
輸入は6.3億円、前年同月比37.4%減。石炭、石油コークスが減少、アルコール飲料が全増

大分 空港) 輸出実績なし
輸入実績なし

港名(通関官署)

(単位：百万円、%)

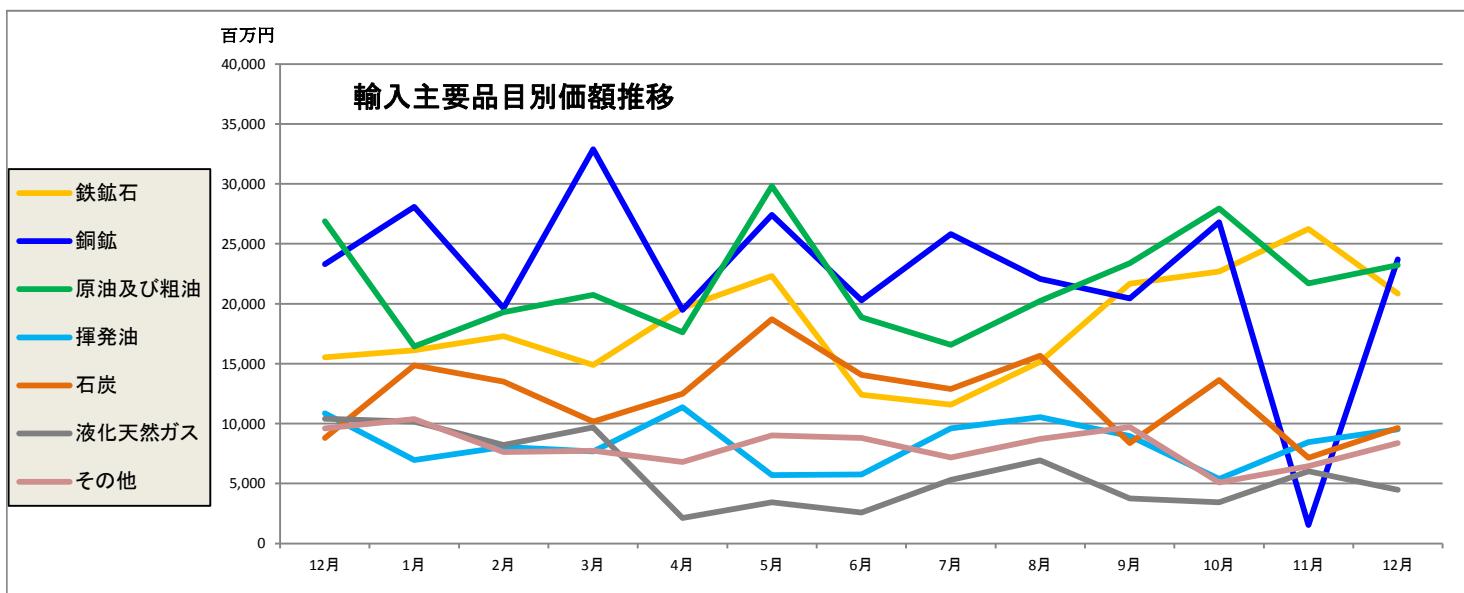
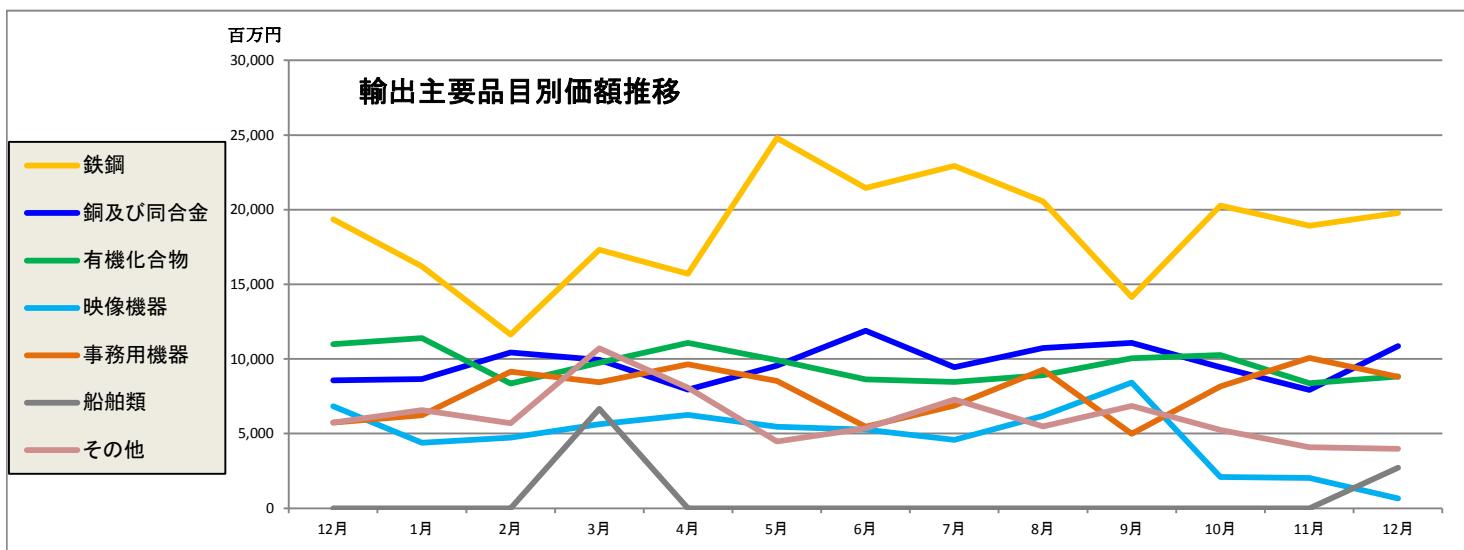
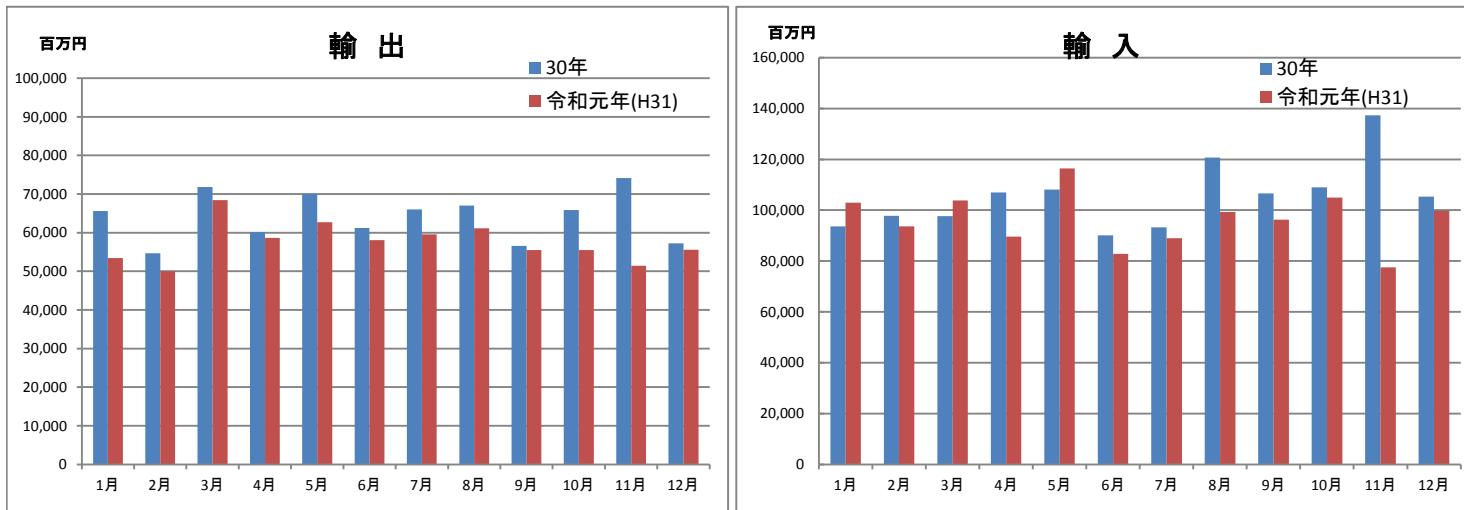
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	55,624	97.2	13か月連続のマイナス	99,765	94.7	7か月連続のマイナス	入超	44,142
佐 伯(佐 伯)	80	55.8	2か月ぶりのマイナス	441	42.7	3か月ぶりのマイナス	入超	361
津久見(津久見)	622	136.3	2か月連続のプラス	629	62.6	2か月連続のマイナス	入超	7
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大 分 県	56,326	97.4	10か月連続のマイナス	100,835	93.9	7か月連続のマイナス	入超	44,509

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先： 大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>